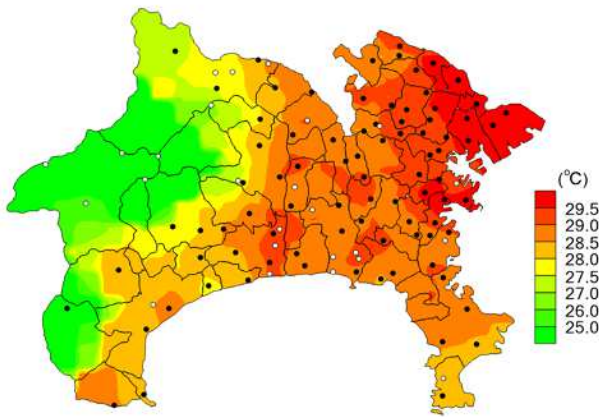


神奈川県内におけるヒートアイランドの発生状況

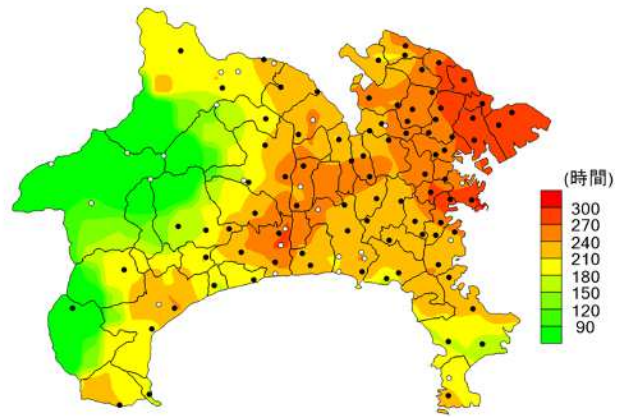
横浜市及び川崎市と連携して令和5年8月に実施した気温観測の結果を下記に示します。

年	平均気温 [°C]	35°C以上 平均時間数	30°C以上 平均時間数	25°C未満 平均時間数	猛暑日 平均日数	真夏日 平均日数	熱帯夜 平均日数	地点数(※)
H29	26.5	5	110	244	2	16	11	97
H30	28.0	11	194	119	4	22	20	90
R1	28.3	6	185	71	3	24	20	92
R2	29.0	20	266	59	7	29	20	92
R3	27.3	7	151	150	2	21	17	92
R4	27.4	8	158	174	2	21	13	88
R5	28.8	6	232	35	3	30	25	85

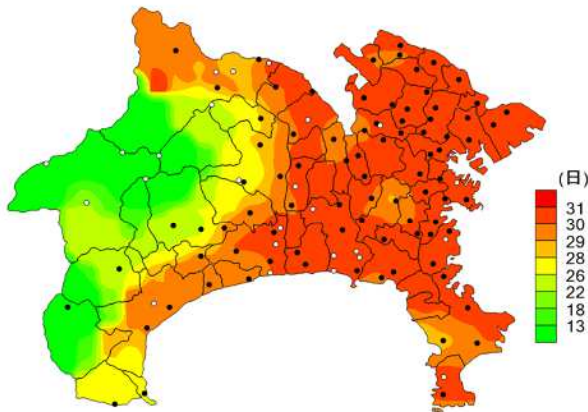
※地点数は、神奈川県・横浜市・川崎市による調査地点数



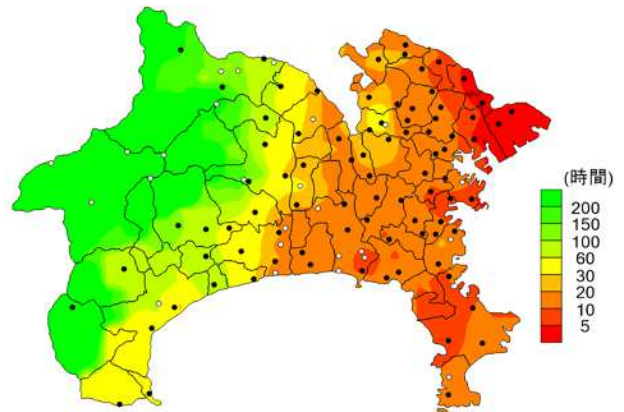
令和5年8月の平均気温



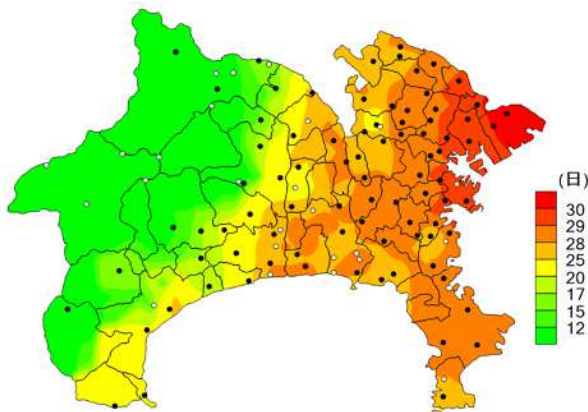
令和5年8月の30°C以上の延時間数



令和5年8月の真夏日の日数



令和5年8月の25°C未満の延時間数



令和5年8月の熱帯夜の日数

※図は、県・横浜市・川崎市による観測値(●、計85ヶ所)のほか、県企業庁、県自然環境保全センター及び国土交通省関東地方整備局相模川水系広域ダム管理事務所による観測値、気象庁過去の気象データ並びに県環境科学センター及び各市町村の大気汚染常時監視測定結果(○、計25ヶ所)を用いて、県気候変動適応センターが作成した。

観測結果から

- 令和5年8月の平均気温は、過去数年では令和2年に次いで高かった。
- 真夏日日数は過去数年では最も多く、県西部の一部を除く県内の広い地域で、真夏日数が26日以上となった。
- 30℃以上の延時間数から、昼間では、川崎市、横浜市北東部、県央地域から県西地域の一部で比較的暑かった。
- 熱帯夜日数から、夜間から朝にかけては、川崎市南部、横浜市の臨海部で比較的暑かった。熱帯夜平均日数は過去数年で最も多く、また、25℃未満平均時間数は最も少なく、県東部の広い地域で熱帯夜の日数が25日以上となった。
- 気温分布については、年により気温の絶対値は異なるものの、相対的な分布傾向は類似している。